

2021年2月19日 しんぶん赤旗

しんぶん赤旗

全国私学助成をすすめる会は18日、教育費負担の公私間格差をなくし、子どもたちにゆきといた教育を求め、私学助成署名について、360万6770人分が2020年度に

「会」が最終集約 少人数学級私学でも 私学助成署名361万人

寄せられたと発表しました。昨秋から約52万人分を積み増しました。寄せられたと発表しました。昨秋から約52万人分を積み増しました。

署名活動は全国で「合同学習会」で他校の生徒会の取り組みに触発され、今年から署名

活動に参加(岩手)、一学校周辺で署名のポスティング(東京、大阪)、一校長に粘り強く私学助成の重要性を説明し、署名簿の学内配布を実現(熊本)など取り組まれました。

公立学校で少人数学級化へ制度改善が進んでおり、今回の署名でも、私立でも少人数学級を前進を求めて経費の国庫「2分の1助成」実現が重点項目とされました。

就学支援金制度の対象は、授業料に限られていないため、入学金、教材費、施設利用費等が対象外とされ、東京都では年間21万円の負担が生じており、国の制度のさらなる拡充を求めています。

20年度から約40万円(年収590万円未満世帯)まで拡充されています。

日本共産党22人をはじめ10の党・会派の国会議員が紹介議員に承諾していると報告しています。

私学の学費軽減、教育条件拡充に向け2020年度私学助成全国署名3,607,433筆を集約!!

2020年度「私学助成全国署名」は2月18日(木)午後3:00に最終集約を迎えました。この署名は、(2/19現在)30都道府県でのべ196名の紹介議員を通して国会へ提出する動きとなっています。コロナ禍での各都道府県の奮闘に心からの敬意を表します。

Table with columns for region, target, collection count, and percentage. Total collection: 3,607,433 signatures.

Table listing introduction members by region and date. Includes names and party affiliations.

18日は15:00を過ぎても報告がつづき、プレスリリース後の集約数は360万7,433筆となっています。愛知からは、15:00まで紹介議員の応諾の返事の度に連絡が届きました。

1年間 本当にお疲れ様でした!!

※ 政党名については2018年2月時点での党名で記載させていただいています。

Table showing political party counts for 2020 and 2019.

Table showing political party counts for 2019.